

日韓のことはを学ぶ中高生交流プログラム 2017

SEOUL で **댄스** · **댄스** · **댄스** ♪

募集要項

期 間：2017年8月6日（日）～8月11日（金）

※8/6（日）は、東京都江東区の秀林外語専門学校にて事前研修を実施します。

会 場：大韓民国ソウル特別市永登浦区 その他

参加費用：4万円

応募締切：2017年5月12日（金）

プログラムでは……

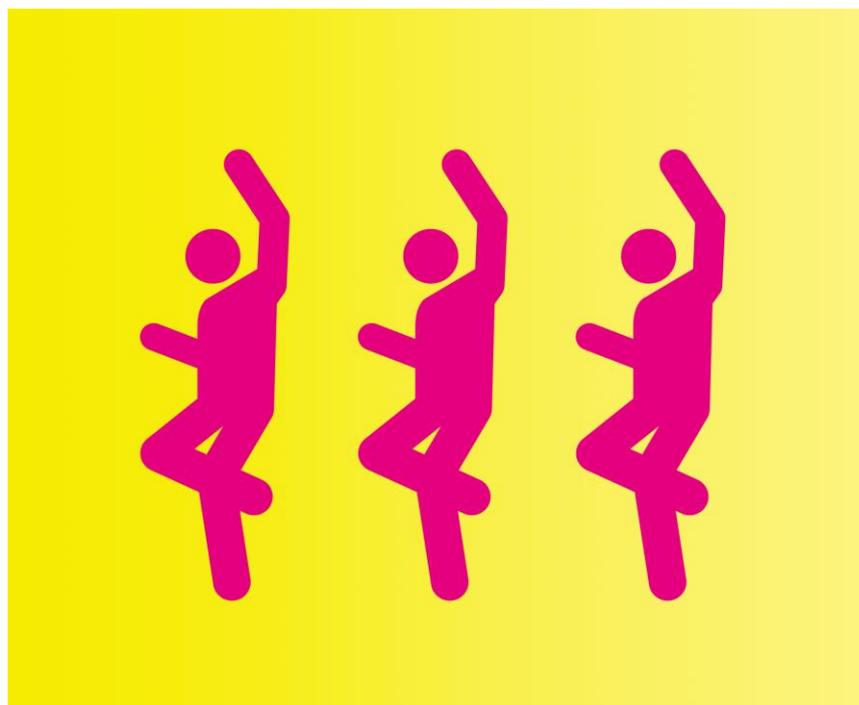
- K-POP などのダンス活動を通して日本語を学ぶ韓国の中高生と交流します
- 韓国の中高生と一緒に過ごして、自分の話してみたい韓国語を使ってみます
- ソウルでの生活（買い物、食事ほか）を体験します

スマホアプリ

 **COCOAR**

でロゴをかざすと

去年の様子が**動画**で見られます！



※スマートデバイスのスペックやネットワーク環境によりスキャンしにくい場合がございます。
ご了承ください。

I 事業の目的

公益財団法人国際文化フォーラム(TJF、日本)と財団法人秀林文化財団(韓国)は、互いの言語を学ぶ日韓の中高生が、①学習している言語の運用能力を高めるとともに、コミュニケーションにおけることばの重要性に気づき、これからの学習意欲をさらに高める、②互いの言語で話し合い、一緒に活動することで、相互の文化的背景や他の人への関心、共感を育み、自分たちの文化への理解を深める、③新たな自分を発見し、視野を広げて問題解決能力を高め、仲間と共にものを創り出す力を身につけることをめざして、本事業を実施しています。

II 定員と応募資格

◆ 募集定員：20名

引率教員2名、TJF スタッフ2名、看護師1名が同行します。

◆ 応募資格：日本にある中学、高校の在校生であること。ただし、中学生は3年次に在籍、高校生はプログラム実施時に20歳未満であること。

- ◎ 東京での事前研修を含め、すべての研修プログラムに参加できること
- ◎ 韓国語を外国語として学習していること（総合的な学習の時間、課外活動での学習、語学スクール、大使館や領事館の韓国語講座、独学を含む。学習時間の長短は問いません）
- ◎ 積極的にコミュニケーションし、ダンス活動に参加する意欲のあること
- ◎ 原則として、韓国に居住および留学経験のないこと
- ◎ プログラム期間中のTJFを含む各国メディアの取材への協力、自身の記事・コメント・写真・映像等の報道・広報への使用について承諾していること

III 参加費用：4万円

- ◆ 上記費用には、本プログラムの期間にかかる宿泊、食事、交通費、交流活動に係る費用、東京 - ソウル往復航空運賃、燃油サーチャージ、空港諸税、海外旅行傷害保険料などが含まれます。
- ◆ パスポート取得料、自宅から事前研修会場及び羽田空港から自宅までにかかる交通費、個人的に追加加入する海外旅行傷害保険料、韓国滞在中の個人経費（クリーニング、電話代、お小遣いなど）は、含まれません。
- ◆ 自宅の最寄空港から東京まで飛行機で移動する場合は、海外乗継割引運賃を利用することができます。（詳細の条件等はwebサイト www.tjf.or.jp/dance3 をご確認ください）

IV 締切および応募方法

応募締切：2017年5月12日(金) ※ステップ1、ステップ2 同時締め切り

ステップ1 WEBサイトで参加応募

→ **Link.tjf.or.jp/ddd2017**

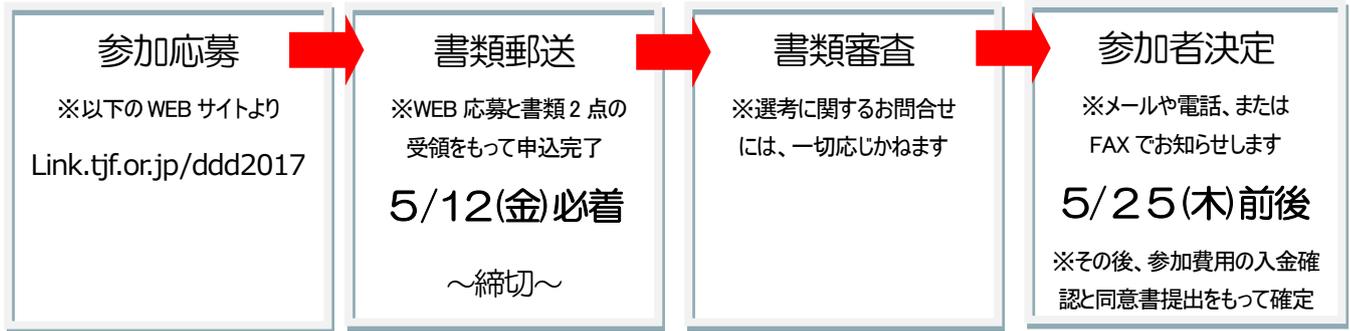
ステップ2 応募書類2点を5月12日必着で郵送

- ① 保護者シート（保護者の捺印を必ずお願いします）
- ② 先生シート（学校の担任の先生や韓国語の先生などに記入してもらってください）

※①②は、webサイトからもダウンロード可能です。

・送り先： 〒112-0013 東京都文京区音羽 1-17-14 音羽 YKビル3階
（公財）国際文化フォーラム 日韓の中高生交流プログラム 担当者 宛
・問い合わせ先： TEL: 03-5981-5226 E-mail: ddd_j@tjf.or.jp (担当: 宮川・シム)

V 参加申込から参加者決定まで



VI 実施機関

企画・主催：財団法人秀林文化財団、公益財団法人国際文化フォーラム

実 施：公益財団法人国際文化フォーラム、秀林外語専門学校、韓国日本語教育研究会

後 援：国際交流基金ソウル日本文化センター（申請中）

協 力：高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク

輸 送協力：ANA ANA

旅行取扱：ジェイエッチシー株式会社

参加者の声

*学年は参加当時のものです。



白本 大武 さん
(シラモト ヒロム)
神戸市立須磨翔風
高等学校3年

(写真最上部が本人)

このプログラムで、行きたくて仕方なかった韓国に初めて行きました。言葉も通じない、初めて会う人たちとダンスができるのかな、と最初は思っていました。

ダンスのチームは、個性の強い人が多く、意見がまとまらなかつたり、練習の時間に全員が揃っていないこともありましたが、その度に話し合い、時には主張したり、時には自分の主張を下げたりして解決しました。最後には最高のダンスを発表することができました。

言葉やジェスチャーでも伝わらないことがあったので、それからは相手の表情をよく見るようになりました。私はこの思い出を忘れたくない、形にしたいと思い、昨冬、韓国語のスピーチ大会に参加しました。私にしか伝えることのできない思い出を熱く語ることができました。これからこの体験をできる皆さんを羨ましく思います！



김 지윤 さん
(キム ジユン)
金海外国語高等
学校2年

(左から三番目が本人)

応募当時は、定員が少ないと聞いて期待していませんでしたが、自分の熱意が通じたのか、選ばれて本当に嬉しかったです。日にちが近づくにつれて、初めて会うみんなとダンスの発表会を準備するって一筋縄ではいかなそうだなと正直心配もありました。でもいざみんなと会ってみると、一人ひとり熱い思いを持っているからか、不思議と通じ合えました。

ダンスチームのメンバーだけでなく、他の日本・韓国のみんなども仲良くなって5日間毎晩のように集まっておやつを食べながらおしゃべりをして楽しい時間を過ごしました。

確かに国は違うけれど、同じ中高生同士、同じ「青春同士」だから自分たちは何も違うことはないと感じました。プログラムが終わってからも集まったりして、お互いにとってかけがえのない友達になりました。

交流活動と日程 (詳細は5ページをご覧ください)

すべての活動は日韓の中高生が一緒になって行います。ダンスの練習やソウルの街を体験するなかで、互いの言葉を使い合い、相互の理解を深めることをめざします。

日付		スケジュール	会場・宿泊
8/6(日)	PM	事前研修 ホテルチェックイン	秀林外語専門学校 東横INN 羽田空港2
8/7(月)	AM PM	東京羽田空港発 ホテルチェックイン、オリエンテーション	Hi Seoul Youth Hostel*
8/8(火)	AM PM	ダンス練習、ソウルの街に出かけよう！ ダンス練習、お菓子交換タイム♪	Hi Seoul Youth Hostel
8/9(水)	AM PM	ダンス練習、発表会準備 ダンス練習、発表会準備	Hi Seoul Youth Hostel
8/10(木)	AM PM	ダンス・リハーサル、発表会準備 発表会	Hi Seoul Youth Hostel
8/11(金)	AM	振返り、ホテルチェックアウト ソウル金浦空港発	Hi Seoul Youth Hostel

※活動内容を変更する場合があります。

*Hi Seoul Youth Hostel

ソウル市が2011年に設立し韓国青少年連盟が運営する施設。ソウルメトロ5号線永登浦市場駅より徒歩10分。

hiseoulyh.com/jp/ (リンクにアクセスしたら、「OK」ボタンを押してください)

